

※ 園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行はできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

※ 園児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医師の診断に従い登園届の提出をお願いいたします。なお、園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

※ 登園の際には、登園届の提出をお願いいたします。

登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。

## 登園届 (保護者記入)

大阪愛徳幼稚園 園長殿

クラス：

園児名：

病名「」と

医療機関名「」において診断され、

登園のめやすを参考に、症状が回復すれば、登園可能と診断されています。

年 月 日 症状が回復し、

病状も回復し、集団生活に支障がない状態となりましたので登園いたします。

保護者氏名：

### ○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

| 病名                              | 感染しやすい期間   | 登園のめやす                             |
|---------------------------------|--|------------------------------------|
| 溶連菌感染症                          | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1~2日間                                  | 抗菌薬内服後、24~48時間経過していること             |
| マイコプラズマ肺炎                       | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                                    | 発熱や激しい咳が治まっていること                   |
| 手足口病                            | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                                     | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、<br>普段の食事がとれること |
| 伝染性紅班(りんご病)                     | 発しん出現前の1週間   | 全身状態が良いこと                          |
| 感染性胃腸炎<br>(ノロ・ロタ・アデノウ<br>ィルスなど) | 症状のある間と、症状消失後1週間<br>(量は減少していくが数週間ウィルスを排泄して<br>いるので注意が必要) | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、<br>普段の食事がとれること      |
| ヘルパンギーナ                         | 急性期の数日間<br>(便の中に1か月程度ウィルスを排泄している<br>ので注意が必要)             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、<br>普段の食事がとれること |
| RSウィルス                          | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと                |
| 帯状疱疹(ヘルペス)                      | 水疱を形成している間   | すべての発しんが痂皮化してから                    |
| 突発性発しん                          |  | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと                  |